



アマダ・ミニラボは、夢の“自分工房”

これぞ究極のハンドメイド！！

アマダ・スポーツでは、“自作”希望者に 工房を開放中
初心者歓迎 溶接技術もお手伝いします

今回の出展車も、ミニラボのお客様が自作サイクルされた究極のオリジナルです

アマダ/スポーツでは、独自の素材、独自の手法で、折りたたみ小径車から五輪代表やプロ用のハイエンド・マシンまで、各種のオーダーに応じてきましたが、勇気あるチャレンジャーのために、千葉洋三が

使っている作業所を週末に開放。

フレームからホイール、パーツまで、自作してみようというサイクリストのために「アマダ ミニラボ」を開いています。素材の相談、設計のアドバイス、溶接・接着技術のイロハを必要に応じて専門スタッフがマンツーマンでお手伝いします。

工房主任・安堵勝が、溶接などの高等技術も、初心者にも丁寧に指導、自主製作のお手伝いをしています



自分の夢を自分でかなえる

〒番号 114-0012 東京都北区田端新町 1-11-18

TEL&FAX 03-3809-2477:amanda_chiba@ybb.ne.jp

営業時間< 土、日 13時~20時

**ミニラボ メンバー年会費1万円 作業時間費用 1000円/h ◎中学生限定 クロモリフロントフォーク自作 5万円 (塗装込み)

**中学生限定 クロモリフレーム自作 11万円 (塗装込み)



ミニラボ アマンダ 開設の意図

(千葉洋三)

自分の考えを実習し、実験できる場を、アマンダスポーツの工房で提供します。ここでは、特別な技術や経験が無くても、ハイエンド製品の性能を超える自分独自のマシン創りにチャレンジできます。そういう冒険心に跳んだ、自作希望の仲間たちとふれあいながら、ここでしか味わえないサイクルライフを愉しんでください。

一言で言えば、バイシクル関連行動を通しての「ものづくり」精神の発展です。フォーク、フレーム、コンポジットホイール、クランク、ステム、ホイールセンタリング、スタンド、メンテナンススタンド。何も完成車をいきなり目指す必要はありません。ご自分のサイクルライフを、ご自分のデザインで充実していきましょう。全く経験のないロウ付け溶接作業から、CF(カーボンファイバー)クロスエポキシ樹脂含浸作業、あるいはシリコンラバーモールド工法。

ミニラボには専属のスタッフがついて、必要ならどんな作業も(手取足取り)アシストします。

むろんフレーム作りのお手伝いはお手の物。伝統的な応力集中型、あるいはセミモノコックの応力外皮構造型。設計か始めて、お好きな形を自分の手で実現できるのが、このミニラボです。むろん、性能第一、でも超軽量狙いも魅力的ですね。

ロウ付け作業はむろん、CF(カーボンファイバー)、エポキシ接着作業、シリコンラバーモールド工法なども一緒に進めましょう。伝統ある応力集中型のフレーム、モノコックのフレーム。興味を持ったら、奥が深いサイクリストに進化します。

千葉洋三が普段使用している工房と設備は、以下のようなラインナップですが、これをそのまま、ミニラボに開放しています



<計測器>

600mm ノギス、ハイトゲージ、マイクロプロトクター

2.0MPa ゲージ付きフロアポンプ、非接触温度計

真空ポンプ、ダイヤルゲージ付きホイール調整台

SRM インドアトレーナーシステム（トルクアナリシス付き）

競技車に於ける動的データ解析システム

走行中の振動解析システム（16チャンネル）ワイヤレス加速度センサー付き

レーシングボートのオール解析システム、レース用ホイールチェア用 **SRM**

<自作用の素材と工作機械>

SAE 8 6 3 0材 カイセイ チュービング

CF 8 0 * 4 0トン、**CF 9 0 * 4 0**トン、セイコウサンギョウ

バルサコア、**AI** ハニカムコア、**CF 9 0 * 4 0**トン24トンクロス、40トンクロス

ステンレスクロス**3 1 6 L**、**CF**板、シリコンラバー（ホットモールド用）

アラルダ **BSL 4 2 0**エポキシ、ユーティクティック#16ロウ材

グリーンフラックス、、サクラ、木曽檜、胡桃、ヒバ

ロウ接具一色、酸素アセチレン、オートフレーム

ジグ（天才梶原氏製作、40年もの）

作業台（イシワタチュービングからの借り物）

遠赤外線ヒーター、ボール版と横フライス盤（**ENSHU**）、旋盤（**WASINO**）